



真心 六月

学校だより 令和四年六月一日発行
三島市立南中学校 校長 野口厚

昭和二十二年開校
旧三島市立第一中学校
校訓：自治・協同・敬愛



スマホで
ブログを
閲覧しよう

あいさつ

五月号では、目標とする南中生の姿について説明しました。

六月号では、「近い将来の部活動」について説明します。

過日、茨城県水戸市にある弘道館に行ってきました。江戸時代の学校です。人々が儒学を学んでいた部屋は想像していたよりも狭く感じましたが、畳に当時の子どもたちの真剣な姿を想像することができました。

説明書きに「弓も張っていてばかりいでは、いずれ切れちゃう。」とありましては、そこで、気を緩める機会として剣道や弓道などが設けられたということでした。算術、いわゆる数学も含まれていて驚きました。

これらは現代でいうところの部活動に当たりります。江戸時代も令和時代も、勉強は気を張り、部活動は楽しむ時間ということですね。

しかしながら現在は、全国的に、勝敗にこだわり過ぎたり、自主性が損なわれたり、教員に負担がかかり過ぎたりと問題が出るようになりました。

そこで、来年度から休日部の活動は地域の指導員が担当することが進められていくことになりました。

さらに進めば、スキルを高めたい部や趣味で行いたい部、エリアを広げて数校が集まった部、クラブになる、現役の教員が雇われるなど、様々な可能性が広がるでしょう。

部活動も新しい時代のスタイルに合わせてイノベーションし、存続していくことが大事であると考えます。

命を考える日を設定する

五月十三日、命を考える日を設定し、各学年で体験活動を展開しました。

一年生は、自衛隊員を招き、災害時に備えて枕元に置いておきたいグッズなど、自分の命は自分で守ることを学びました。

特に火災時に床と煙との空間五センチに鼻を位置して進む匍匐前進は、貴重な体験になりました。

二年生は、県地震防災センターの職員を招き、ジュニア防災士の資格を取得するための講座を受講しました。特に、HUG 避難所運営ゲームは興味深く、実際に避難所を手伝う際、いろいろな問題に直面した時の対処方法を学ぶことができました。

三年生は、助産師を招き、生命誕生の神秘と、自分自身が十五歳になるまで周囲の人から愛されて育てられてきたことを学びました。特に生後六か月の赤ちゃんの人形を両手で抱いた時の印象は、重さも柔らかさも実物に近かったのが印象的でした。

午後は、大災害時を想定して保護者に生徒を引き渡す訓練をする予定でしたが、雨天中止となり、代えて、防災講座を行いました。内容は、地域住民としての避難の仕方、ま



ず、学校は避難所になるので学校から退去すること、自宅が住める状態の時は自宅に留まること、そうでないときは地域の公民館やコミュニティセンターに避難すること、そもそも可能な場合は、指定された学校に避難することを教えました。

特に、避難先の学校は、住んでいる地域によって南中、南小、東小、西小が決められていることを徹底しました。

スマホ講座を開く
五月二日、全校生徒を対象にスマホ講座を開きました。講師は弁護士芝原様で、SNSに書き込んだ言葉によって、犯罪に巻き込まれる、または犯罪を犯してしまう可能性があることを教えてくださいました。法律が変わり生徒は自身の行為に責任を感じました。



PTA制服アウトレット販売が開かれます
五月二十一日、好評のPTA制服アウトレット販売が開かれました。卒業生が寄付した制服やジャージ、通学カバンなどが格安で販売され、PTA会員の方々に大いに喜んでもらいました。南中PTAの自治力に感嘆します。



した。収益金七万三千六百円は部活動の県大会以上の旅費に充てます。

一年生の宿泊行事を実施する
五月二十四日、二十五日、一年生が一泊二日で長泉町にある桃沢野外活動センターに宿泊しました。一日目の日本平巡り、桃沢でのキャンプファイヤー、二日目のクラフトなど、南中生としての同窓を共有することができました。

六月の主な行事
1日 一年生 新聞の書き方講座
2・3日 二年生 宿泊行事 山梨県
4・5日 中体連 陸上東部大会
6・9日 教育相談
11日 中学生の主張大会
15・16日 定期テスト
18日 特別支援学級 なかよし運動会
23日 授業参観 壮行会 部活動参観
25・26日 中体連市内大会
30日 二年生 交通安全教室



七月の主な行事

- 2・3日 中体連市内大会
 - 7日 生徒会選挙
 - 9・10日 中体連市内大会
 - 12日 一斉あいさつ運動
 - 12日 南中研究発表会 教員対象
 - 16日 MLS主催 キラリ大作戦
 - 14・15・19・20日 個々面接
 - 22日 最終日
 - 23日 夏季休業開始
 - 29日 吹奏楽部東部コンクール
- 当校の教育について相談がある方は、遠慮なく教頭 志村「まで御連絡ください。電話番号 975 0980